

# 4:ロープ・ジャンプ・X

## 【内容】

長さ10mのロープを使い、3人以上で跳んで得点を競う大縄跳びです。

## 【競技者】

1チーム3名以上

ロープ回し役の2人がロープを持ち、跳び役は並ぶ。

※チーム名をつけてください。※各実施団体の参加チーム数に制限はありません。

## 【用具】

日本レクリエーション協会公認ロープを使用（太さ15mm、ロープ部の長さ10 m）

## 【ルール】

- ・競技は、スタートの合図から3回チャレンジできます。
- ・跳ぶ人数は予め決定し、審判員に報告します。
- ・3回の中で跳ぶ人数は変更することができます。
- ・ロープへは全員一緒に入っても良いです。
- ・カウントは跳び役が全員入った時点から数え始めます。
- ・カウント方法は「跳ぶ人数 × 回数」で算出し、単位は「ポイント」で表します。
- ・3回のチャレンジのうち最高記録がそのチームの記録となります。
- ・3回のうちに、「ロープの回し役と跳び役の交替」、「作戦タイム」、「休憩」はトータル2分以内で認められます。
- ・回数を数え始めた後に、人数が増減した場合の記録は認められません。

## 【カウント方法】

「跳ぶ人数 × 回数」で算出し、単位は「ポイント」で表します。

例：10人で50回跳んだ場合『10人 × 50回 = 500ポイント』、25人で50回跳んだ場合『25人 × 50回 = 1250ポイント』となります。



ロープ・ジャンプ・Xは、公益財団法人日本レクリエーション協会が普及推進する「チャレンジ・ザ・ゲーム」種目です。公認ロープを使用し、チャレンジ・ザ・ゲーム普及審判員2名が審判をすれば「全国いつでもチャレンジ・ザ・ゲーム大会」への記録申請もできます。「全国いつでもチャレンジ・ザ・ゲーム大会」への記録申請については、下記URLよりご確認ください。  
<https://recreation.or.jp/activities/challenge/entry/>